

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和6年12月3日(2024.12.3)

【国際公開番号】WO2023/190254

【出願番号】特願2024-512413(P2024-512413)

【国際特許分類】

C 0 8 F 2 9 0 / 0 6 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

B 3 3 Y 7 0 / 0 0 ( 2 0 2 0 . 0 1 )

B 3 3 Y 8 0 / 0 0 ( 2 0 1 5 . 0 1 )

A 6 1 F 1 1 / 0 8 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 C 1 3 / 1 5 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 L 2 7 / 1 6 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 L 2 7 / 1 8 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

A 6 1 K 6 / 8 8 7 ( 2 0 2 0 . 0 1 )

A 6 1 K 6 / 8 9 3 ( 2 0 2 0 . 0 1 )

10

【 F I 】

C 0 8 F 2 9 0 / 0 6

B 3 3 Y 7 0 / 0 0

B 3 3 Y 8 0 / 0 0

A 6 1 F 1 1 / 0 8

A 6 1 C 1 3 / 1 5

A 6 1 L 2 7 / 1 6

A 6 1 L 2 7 / 1 8

A 6 1 K 6 / 8 8 7

A 6 1 K 6 / 8 9 3

20

【手続補正書】

【提出日】令和6年8月30日(2024.8.30)

【手続補正1】

30

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光重合性成分と、光重合開始剤と、を含有する光硬化性組成物であって、

前記光硬化性組成物に対し波長405nmの可視光を照射量10.5mJ/cm<sup>2</sup>にて照射して厚み100μmの硬化層A1を形成し、前記硬化層A1を厚み方向に積層させることにより、厚み2.5mmのASTMD624に準拠したアングル形状の造形物A1を形成し、前記造形物A1に対し、波長365nmの紫外線を照射量10J/cm<sup>2</sup>にて照射する条件の光造形により、長さ10mm、幅10mm、厚み2.5mmのASTMD624に準拠したアングル形状の試験片A1を作製した場合に、前記試験片A1の25における引裂き強度が2N/mm以上であり、

40

前記光硬化性組成物に対し波長405nmの可視光を照射量10.5mJ/cm<sup>2</sup>にて照射して厚み100μmの硬化層A1を形成し、前記硬化層A1を厚み方向に積層させることにより、直径40mm、厚み6mmの円柱形状の造形物A2を形成し、前記造形物A2に対し、波長365nmの紫外線を照射量10J/cm<sup>2</sup>にて照射する条件の光造形により、直径40mm、厚み6mmの円柱形状の試験片A2を作製した場合に、前記試験片A2の25におけるShore A硬度が50以下である、光硬化性組成物。

50

## 【請求項 2】

前記試験片 A 2 の 3 7 における Shore A 硬度が 5 0 以下である、請求項 1 に記載の光硬化性組成物。

## 【請求項 3】

前記光重合性成分が、ウレタン結合及び 2 つの (メタ) アクリロイル基を有するジ (メタ) アクリルモノマー (A) と、相互作用基及び水素結合作用基の少なくとも一方及び 1 つの (メタ) アクリロイル基を有するモノ (メタ) アクリルモノマー (B) と、を含有する、請求項 1 に記載の光硬化性組成物。

## 【請求項 4】

前記ジ (メタ) アクリルモノマー (A) の分子量が 5 0 0 ~ 6 0 0 0 である、請求項 3 に記載の光硬化性組成物。 10

## 【請求項 5】

前記モノ (メタ) アクリルモノマー (B) の分子量が 1 5 0 以上 3 5 0 未満である、請求項 3 に記載の光硬化性組成物。

## 【請求項 6】

前記モノ (メタ) アクリルモノマー (B) の含有量が、前記ジ (メタ) アクリルモノマー (A) と前記モノ (メタ) アクリルモノマー (B) との合計含有量 1 0 0 質量部に対して 5 0 質量部 ~ 9 5 質量部である、請求項 3 に記載の光硬化性組成物。

## 【請求項 7】

前記ジ (メタ) アクリルモノマー (A) と前記モノ (メタ) アクリルモノマー (B) との合計含有量が、光硬化性組成物中の (メタ) アクリルモノマー成分全体に対して 8 0 質量 % 以上である、請求項 3 に記載の光硬化性組成物。 20

## 【請求項 8】

口腔内に装着される器具又は耳内に装着される器具の製造に用いられる、請求項 1 に記載の光硬化性組成物。

## 【請求項 9】

請求項 1 ~ 請求項 8 のいずれか 1 項に記載の光硬化性組成物の立体造形物。

## 【請求項 1 0】

請求項 9 に記載の立体造形物を含む口腔内に装着される器具。

## 【請求項 1 1】

請求項 9 に記載の立体造形物を含む耳内に装着される器具。 30